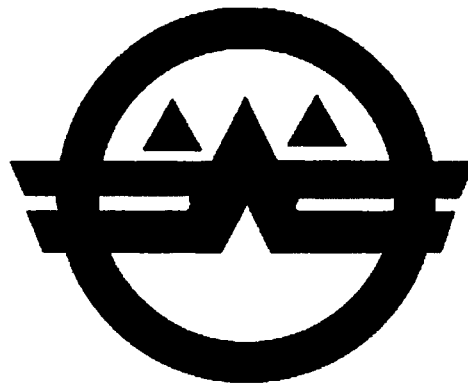


平成21年度
第2回 和光市立小・中学校の
適正配置・適正規模等検討委員会
資 料



日 時	平成21年7月8日(水)
	15:00~16:30
会 場	和光市役所 503会議室

和光市教育委員会

第2回 和光市立小・中学校の適正配置・適正規模等検討委員会 次第

平成21年7月8日(水)

和光市役所503会議室

(進行:学校教育課 西)

- 1 開会の言葉 吉田 武司 副委員長
- 2 あいさつ 狩野 浩二 委員長
- 3 検討内容について
- 4 質疑・協議 (座長:委員長)

5 諸連絡 次回検討委員会の開催 8月 日 () 15:00～

6 閉会の言葉 吉田 武司 副委員長

〈検討内容〉

1 魅力ある学校づくりのための適正な学校規模と適正な学区域

(1) 適正な学校規模

「学級数と児童生徒数について」

資料：和光市における学校施設整備のあり方について

—中・長期的な視点からの考察— P. 11～P. 13 P. 36～P. 37

(2) 適正な学区域

「児童生徒の通学距離と通学時間」

資料：和光市における学校施設整備のあり方について

—中・長期的な視点からの考察— P. 14～P. 17 P. 31～P. 35

2 新設校の設置と弾力的な施設の整備

(1) 小学校の設置、中学校の設置、小中一貫校の設置（分離型、統合型）

資料：参考資料

P. 21～P. 28

(2) 学区変更と地域の分割

資料：本日の資料 P. 5

3 その他

資料（定例教育委員会での意見等）

新倉・下新倉地域への小・中学校建設に関する件についての意見等

（1回目）

- ・ 北側では、谷中地区の開発が進んでおり、今後さらに人口が増加していくのではないか。
- ・ 理念だけに走らず、土地の問題とかの具体的な話も視野に入れていくべきではないか。
- ・ 現実には土地の確保はないわけだから、土地購入にどれくらいの金額が必要かなども念頭に置いて論議を進めていくべきではないか。
- ・ 建設をするとした場合、小・中学校を別々に建てるのか、小・中一貫校なのかを絞って論議をしていく必要があるのではないか。
- ・ 南側には余裕教室のある学校もあるので、大規模校からスクールバスで通学させることなどの検討があってもよいのではないか。
- ・ 国の基準としての適正規模はあるが、その範囲内であれば良いということではなく、学校間の格差を考えていく必要があるのではないか。
- ・ 通学するのに40分かかるというデータがあるが、小学生の通学時間としてはすごく問題ではないか。
- ・ 通学時間の格差是正をしてあげるべきではないか。
- ・ 区域外通学で板橋区三園小二60名ほど、練馬区の小学校に50名ほど通っているとのことだが、本来は和光市に通うことが望ましいわけなので、通学距離等は考えていくべきではないか。
- ・ 適正規模の面では、面積的にも4倍近い違いがあるようなので学習環境からも格差があるのではないか。
- ・ 土地開発によって、この資料では予測し得ないような児童生徒数の増加も考えられるのではないか。
- ・ 学区域図を見ても分かるが、大和中学校の区域はあまりにも広過ぎるのではないか。
- ・ この資料からは、白子小や大和中の児童生徒数はさらに増加が見込まれているわけで、今の施設規模ではこれ以上の増加は限界なのではないか。
- ・ 本市の現状を考えれば、ただ1校を新設していくということではなく、小規模・大規模学校の格差も大きいので、校数を変えず再編をしていくことも考えていくべきではないか。
- ・ ある程度新設していくとしたとき、どこら辺に土地を確保して、どのくらいの金額をかけるのかといったことが、やはり大きな問題になるのではないか。
- ・ これから若い人が和光市に転入してきた場合、教育環境がどうかということ

をすごく考えると思うので、教育環境が整っていることは地域の価値を高める意味でも意味があるのではないか。

(2回目)

- ・ 地域のバランスを考えたとき、線路の向こう側に1つも中学校がない。地域の偏りがとても大きいということは、やはり改善していくべきではないか。
- ・ 前回でも出されましたが、やはり、白子小学校区の子どもたちが板橋区へ、第五小学校区の子どもたちが練馬区へ区域外就学している数がたいへん多いわけで、これが全て本市に就学した場合、どちらの学校も満杯で教室不足となることから、本当に街づくりの観点からも考えていくべきではないか。
- ・ 先ほどの委員からもあったが、やはり、バランスが悪いわけで、この際、できるだけ適正になるように考えつつ進めていくべきではないか。
- ・ 思いきって、大和中を移転して新しい学校を北側に造るといった考え方もあるのではないか。
- ・ 義務教育人口推計を見ても、和光市の中学生は確実に増えていくようなので、中学校は1校増やしていくべきではないか。また、先の委員のような配置を換えることも合理的な考え方ではないか。
- ・ 陳情には配置の他に教育環境の問題が言及されていて、そんなことを考えると小・中一貫校といった考えも視野に入れていくべきではないか。
- ・ 南側にある将来的に少なくなっていく学校の代わりに、北側に小学校は一つ造る必要があるのではないか。
- ・ これから北側の街づくりが進んでいく兆しがある程度見えるので、人口が増えるのは間違いのないと思うが、どれくらい増えるかということは予測が難しいのではないか。
- ・ 陳情は新設校を造ってくださいということなので、教育委員会としては、現状を見たとき確かに新設する必要があるというスタンスをもって、検討委員会を組織するべきではないか。
- ・ 小・中学校の両方を新設するのは難しいと思うので、やはり、小・中学校を一体化した構想がいいのではないか。
- ・ 中1の問題等を考えれば、小・中が繋がっていくような制度は効果的ではないか。

(第3回目)

これまでの意見交換で出されたことのまとめ（事務局からの報告）

- 鉄道から北側には中学校がないこと、学校配置に偏りがあることから市内の教育環境バランスを考える。

- 現在の学校数を変えずに北側に新設する。大和中学校を北側に移すことも考えられる。
- 通学距離の問題については、スクールバスでの送迎も考えられる。
- 今後の北側の開発が進むことが予想されることから、学校配置のバランスを検討する必要がある。
- 小・中学校を同時に新設は不可能と考えるが、市内の学校配置のバランスや通学距離の格差は見直すべき。また、小6年生の難しい時期での学習の格差が広がり、そのまま進むともっと勉強が難しくなっていへんである。これらを解決するために小学校の先生に教えてもらったり細かい指導ができる。家庭のお問題も小中で連携を図ることができるなど、一人一人丁寧教育環境が図れることから小・中一貫校という選択肢も考えられる。
- 問題のある生徒は小学校から芽が出ていて、そのまま中学へ進むとさらにひどくなる。小・中学校一貫なら先生方の人事交流も図れるので中学校に行く過程がスムーズになる。
- 現在の教室数で判断すると、小・中学校とも対応が図れる状況であるが、北側にないということでのバランス的な問題がある。
- ※ 検討委員会を設置した場合、諮問事項が重要になるので事務局としては、これまでの意見交換の中で出された点をまとめ、2つの諮問事項とした。
 - 1 市立小・中学校の適正配置、適正規模の基本的な考え方と具体的は方策について
 - 2 市立小・中学校の通学区域の基本的な考え方と具体的方策について
- ・ 検討委員会設置については、広く意見を聞くためにも、様々な方面から出ていただいた方がよいのではないか。
- ・ 事務局の素案では、建設検討委員会となっているが、今求められているのは適正規模・適正配置ではないから見直してほしいということで、適正配置、適正規模でなければ新たに建設してほしいということであり、建設検討委員会より、配置や規模について検討していただくような組織が必要なのではないか。
- ・ 同じく、建物、ハード的でない言葉にしたほうが良いのではないか。
- ・ メンバーについては、企業や商売をやっておられる方に入ってもらいたいのではないか。15名から20名くらいでよいのではないか。
- ・ できる限り市民公募は多くした方がよいのではないか。

【資料】

小学校区の通学区域設定による自治会の分割について

現行の小学校区は平成17年度に実施された通学区域の変更に伴って区分けされており、8小学校区のうち6小学校区で自治会が分割されている。この中で、平成17年度の通学区域変更によって自治会が分割されたのは上之郷、浅久保町会の2自治会である。

協和会と一新会、新鈴会と七区と南上町はそれ以前から分割されていた自治会であり、清和会は分割が解消された自治会である。また、諏訪会は3小学校区に分割されていたが、2小学校区に分割されることとなった。

(新倉北地区)

★上之郷（かみのごう）

新倉小学校 ⇒新倉小学校と北原小学校

(下新倉地区)

協和会、一新会

白子小学校と新倉小学校

★浅久保町会

第三小学校 ⇒第三小学校と第四小学校

(新倉南地区)

新鈴会、七区、南上町（しんれいかい、しちく、みなみかみちょう）

第三小学校と本町小学校

(白子北地区)

諏訪会

白子小学校と第三小学校と第四小学校⇒第三小学校と第四小学校

☆清和会

白子小学校と第四小学校 ⇒第四小学校

☆平成17年度通学区域の変更により分割が解消された自治会

★平成17年度通学区域の変更により分割された自治会

和光市自治会一覧

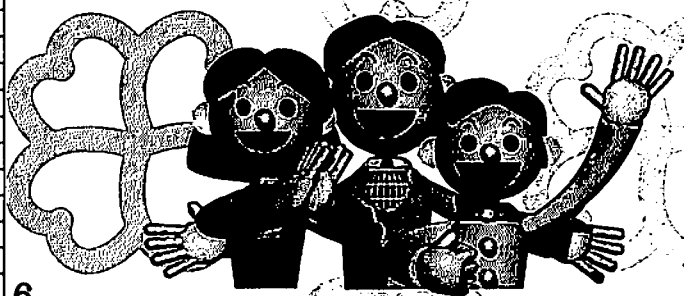
新倉北地区	
北口	新倉1丁目 1~3, 9~11
越戸	新倉1丁目 4~8
潛水住宅	新倉1丁目 7
太平住宅	新倉1丁目 7, 20
月見ヶ丘	新倉1丁目 8
北光会	新倉1丁目 10, 18, 19
漆台向坂	新倉1丁目 12~14, 37, 38 下新倉2丁目 29~33, 35
西漆台	新倉1丁目
松原会	新倉1丁目 17~19, 22, 30
柿の木	新倉1丁目 17, 30, 31, 34
山彦	新倉1丁目 20, 24~26, 28
泉台	新倉1丁目 21, 23, 28~31
ブルーミングガーデン	新倉1丁目 24
日の出住宅	新倉1丁目 26
向原	新倉1丁目 33 新倉2丁目 7
二三栄会	新倉2丁目 1
東漆台	新倉2丁目 1~4 下新倉3丁目 1~3
レクセルヒルズ	新倉2丁目 4
峰栄会	新倉2丁目 3~11, 24, 25
上之郷	新倉2丁目 9, 10, 13, 17~20, 22
和光会	新倉2丁目 11~13, 15
パレステージ和光	新倉2丁目 12
リーベスト和光Ⅱ	新倉2丁目 19
新倉第三	新倉2丁目 20, 22~24, 32, 33 新倉4丁目 6
若葉会	新倉2丁目 24
新生	新倉2丁目 25~31 新倉3丁目 11~21 新倉4丁目 1~4, 10~14
大ー	新倉2丁目 27, 28 新倉3丁目 1~10
三栄会	新倉2丁目 32, 33

新倉南地区	
七区	本町 1, 2, 5~12
新鈴会	本町 11~13, 15, 16, 21
南上町会	本町 14, 15, 17~23
友愛コーポ	本町 15
和光第八	本町 24~29
新倉第八	本町 25
西大和団地	西大和団地
和光官舎	広沢 6~9
和光官舎A・B棟	広沢 21, 22

白子南地区	
向山会	白子1丁目 1~14, 23, 28~33
グランヴィータ	白子1丁目 10
白三西部	白子1丁目 15, 16 白子2丁目 1
白三中部	白子1丁目 17, 20 白子2丁目 1
ガーデンフォート	白子1丁目 18
白三泉会	白子1丁目 18, 19 白子2丁目 27, 28
白一東会	白子1丁目 21, 22, 24, 25
白三緑ヶ丘	白子1丁目 26, 27
白三富士桜	白子2丁目 1, 2
白三八雲台	白子2丁目 3, 4
白子南越之上	白子2丁目 5~7
越ヶ丘	白子2丁目 7
白三西牛房	南1丁目 1~9, 12
桜	南1丁目 10, 11
越後山	南1丁目 13~19
緑	南1丁目 19~22
アーベイン和光南	南1丁目 21
二軒新田	南1丁目 22, 24~26, 28~31, 33, 34
マイキャッスルⅡ	南1丁目 27
双葉会	南1丁目 27, 32
南大和団地	南1丁目 1

下新倉地区	
吹上睦会	白子3丁目 11~21 白子4丁目 1~8 下新倉5丁目 8~13, 24~27 下新倉6丁目 6~11
西高島平スカイハイツ	白子3丁目 19
クレール和光	白子3丁目 19
一新会	新倉3丁目 2, 10, 21, 23 下新倉3丁目 11, 13~16 下新倉4丁目 1~3, 9~27 下新倉5丁目 1~8, 13~23 下新倉6丁目 1~5, 12~16
浅久保仲町会	中央1丁目 2, 3, 5 中央2丁目 1, 9 丸山台2丁目 2~6, 13~16, 20~25, 27
リラティヴ和光	中央1丁目 2
大世会	中央1丁目 3
浅久保上町会	中央1丁目 1, 5~7 丸山台1丁目 1~9, 11 丸山台2丁目 28, 29
浅久保こぶしの会	中央2丁目 2, 3 中央2丁目 2, 3, 6, 7, 9
浅久保町会	丸山台2丁目 9, 10 丸山台3丁目 1, 3~6, 8, 10, 12~15
コスモステージ	中央2丁目 4, 5
旭ヶ丘	下新倉1丁目 1, 2
なでしこ会	下新倉1丁目 2
さつき会	下新倉1丁目 4~7
第一あけぼの会	下新倉1丁目 5 下新倉2丁目 19, 20
育葉会	下新倉1丁目 8~10 下新倉2丁目 7~15, 17, 18, 23~27, 34~53
協和会	下新倉3丁目 4~12, 16~25 下新倉4丁目 2, 4~8
親葉会	丸山台2丁目 4, 7~9, 11~13, 17, 18
コスモヒルズ	丸山台3丁目 1

白子北地区	
潤和会	白子1丁目 19 白子2丁目 11, 12, 14, 23~27
諏訪会	白子2丁目 2, 9, 10, 12~14 中央2丁目 4, 5
D I Kマンション	白子2丁目 9
桂ハイツ成増	白子2丁目 9
ヴィスタヒル	白子2丁目 9
ジェイパーク和光	白子2丁目 11
レクセルマンション成増第2	白子2丁目 11
メゾン和光台	白子2丁目 15
大和会	白子2丁目 15, 17, 18, 22
ライオンズマンション	白子2丁目 17
パークファミリア	白子2丁目 24
J-シティオメイツ	白子2丁目 25
ピューステージ	白子2丁目 26
四曜会	白子3丁目 3~10, 21~24, 26~29, 31~34
藤の木	白子3丁目 25, 29, 30
サンヴェール和光	白子3丁目 27
ライオンズヒルズ	白子3丁目 28
東輝	白子3丁目 34, 35, 38~40
水門会	白子3丁目 35~38
わだち会	諏訪 1, 3, 4
諏訪原団地	諏訪原団地



和光市立小・中学校の適正配置・適正規模等検討委員

NO	区分	選出母体等	氏名	備考
1	保護者代表	白子小学校 PTA	中村 哲	
2		新倉小学校 PTA	櫻井 直樹	
3		大和中学校 PTA	神杉 彰	
4		北原小学校さざんかの会	村山 賀代	
5	学校関係者	校長会	戸部 恵一	
6			榎本 俊明	
7		教頭会	雪田 義哲	
8			長峰 宣幸	
9	福祉関係者	わこう子育てネットワーク	井関 典子	
10		NPO 法人 こども・みらい・わこう	宮田みゆき	
11	地域団体 関係者	和光市自治会連合会	山田 智好	
12		和光市地域青少年を育てる会連合会	吉田 武司	副委員長
13		和光市商工会	斎藤 和康	
14		和光市コミュニティ協議会	浪間 貞	
15	学識経験者	十文字学園女子大学人間生活学部 児童幼児教育学科	狩野 浩二	委員長
16		埼玉県立和光高等学校長	中島 恒雄	
17		前和光市立第三中学校長	藤田 雅紀	
18	市民公募者	市民公募	園田 哲也	
19		市民公募	勝又 眞紀	

第2回 和光市立小・中学校の適正配置・
適正規模等検討委員会 座席表

事務局				
		狩野 委員長	吉田 副委員長	
				勝又 眞紀
中村 哲				國田 哲也
櫻井 直樹				藤田 雅紀
神杉 彰				中島 恒雄
村山 賀代				斎藤 和康
戸部 恵一				浪間 貞
榎本 俊明				山田 智好
	雪田 義哲	長峰 宣幸	井関 典子	宮田みゆき